

教育センター

1 研修事業

新学習指導要領で示されている「園児児童生徒一人一人に対して知識の理解の質を高め、未来社会を切り拓く資質・能力を育む」ために、教職員による「主体的・対話的で深い学び」の実践が求められていることなどを踏まえ、専門研修講座等を実施した。

(1) 専門研修講座

領域	番号	講座名	実施回数	受講者数	講師
人間力 学校力 向上 教育 コース	1	子ども元気力向上講座	1	70	名城大学 教授 曾山 和彦
	2	遊びから教科の学びへ	1	37	神戸大学附属幼稚園 副園長 田中 孝尚
	3	学級経営の壺	1	39	関西国際大学 教授 百瀬 和夫☆
	4	三木の学校づくり	2	34	学校教育課 指導主事 伊藤 寛宜
25				学校教育課 課長 坂田 直裕★ 教育センター 所長 橋本 泰一★	
授業力 向上 教育 コース	5	学力向上・授業づくり	8	66	関西学院初等部 教諭 森川 正樹☆
				20	元三木市立中学校 主幹教諭 岡田 洋子☆ 三木市立広野小学校 教諭 牛島 敏雄☆
				20	兵庫教育大学 准教授 山本 智一
				24	三木市役所市史編さん室 副室長 廣井 愛邦★
				38	筑波大学附属小学校 教諭 鷺見 辰美
				29	関西国際大学 副学長 山下 泰生★
	6	心に響く道徳授業講座	2	34	関西外国語大学 教授 太田 和男☆
				61	能勢郡豊能町立東ときわ台小学校 教諭 龍神 美和☆
	7	授業を成立させるための基礎・基本	1	25	元横浜市立小学校教諭 初任者指導アドバイザー 野中 信行
	8	情報モラル教育	3	36	兵庫県立大学 准教授 竹内 和雄
35				事例で学ぶネットモラル インストラクター	
9	使ってみよう！ICT 機器	19	344	教育センター 所長 橋本 泰一 指導主事 武田 庸助	

	10	コミュニケーション能力を育てる外国語活動	2	36	兵庫県立宝塚東高等学校 教諭 山下 広樹★ 三木市立平田小学校 教諭 林 和己★
				37	兵庫教育大学 教授 吉田 達弘★ 三木市立緑が丘小学校 主幹教諭 計倉 康和★
個を生かす教育コース	11	インクルーシブ教育システムの構築に向けて	2	57	関西国際大学 准教授 梶 正義
				81	立命館大学 教授 宮口 幸治
	12	外国にルーツを持つこどものことばと心を育てる	1	37	神戸YWCA学院 福井 武司★
合 計			43	1294	

(注) ☆：若年経験者(採用2～4年目)研修 ★：中堅教員(採用10～12年目)研修

(2) 校務システム研修会

番号	研修会名	実施回数	参加者数
1	校務支援システム(スズキ校務)研修会	1	28
2	情報セキュリティ研修会	1	35
3	CMS(Webページ作成システム)研修会	3	48
4	タブレット運用管理研修会	1	25
合 計		6	136

2 調査・研究事業

教育課題の解決方法や日々の実践を研究の視点から見直すことにより教師力を向上させることを目的として、教育センター研究員制度を実施した。例年、研究員による研究の成果発表会を開催していたが、新型コロナウイルス感染予防対策のため中止した。研究のまとめを「三木市教育資料データベース」に登録し、より多くの教職員に周知した。

(1) 三木市立教育センター教育研究事業委託

番号	研究部門	研 究 テ ー マ	研究人数
1	教科教育 (キャリア教育)	伝え合い 自ら学びを創る児童の育成 —「つなぎ」を意識した授業開発—	8
2	道徳教育	自己を見つめ直し 共によりよく生きようとする平田っ子を培う道徳教育の創造 —道徳的価値を再構成する授業実践を手がかりにして—	8
3	教育の 情報化	プログラミング教育の可能性の探究 —各学年でどのような学習が可能か—	6
4	外国語活動	ALTとのパートナーシップで進める 外国語・外国語活動のあり方とは	6

5	幼児教育 保育	幼児期の環境による教育から、小学校教育の確かな学びへ —幼児教育発 スタートカリキュラムを見据えて—	7
6	その他 (防災教育)	災害時に備え養護教諭としてできること	11
7	その他 (自主研修)	若手教員のスキルアップ —主体的な学びの実現に向けて—	6

3 教育相談事業

不登校やいじめ、学校生活や学習上の課題、発達の遅れや偏り、支援の必要な子ども、保護者の子育てに関する悩み等の相談を行った。

教職員の教科等の指導方法や生徒指導、情報教育、ICT活用等について日々の悩みや疑問を解決するために支援、助言を行った。

(1) 教育一般相談 (単位：件)

相談内容		電話		面接		合計
		教員	本人 保護者等	教員	本人 保護者等	
教育相談	不登校	0	15	20	103	138
	進路・学習等	0	27	67	299	393
	計	0	42	87	402	531
教育指導 研修	教科等の指導方法	0	—	0	—	0
	生徒指導	0	—	0	—	0
	ICTを活用した学習指導・ICTトラブル	679	—	85	—	764
	研究推進	0	—	43	—	43
	進路・学習等	0	—	0	—	0
	計	679	—	128	—	807
合計		679	42	215	402	1,338

(2) 「ヤングテレホン三木」(青少年悩みの相談室) (単位：件)

内容別		電話相談	面談相談	合計
相談 内容	1 いじめ	2	0	2
	2 不登校	22	89	111
	3 学業・進路	1	0	1
	4 友人関係	0	0	0
	5 家庭・子育て	3	1	4
	6 心身の健康・保健	5	9	14
	7 発達障害等	4	25	29
	8 非行・不良行為	7	43	50
	9 暴力行為	0	0	0
	10 虐待	0	0	0
	11 体罰	0	0	0
	12 学校・教職員との関係	21	5	26
	13 その他	38	0	38
相談内容 合計		103	172	275
相談者	小学生	3	42	45
	中学生	24	17	41
	高校生	7	8	15
	教師	4	3	7
	保護者	26	102	128
	その他	39	0	39
相談者 合計		103	172	275

- (3) 発達教育相談
医師及び指導主事により毎月1回ずつ実施。計17回、延べ34人の相談を受けた。

4 教育の情報化・視聴覚教育事業

- (1) ビデオライブラリー利用状況
貸出件数 10件 鑑賞件数 0件
- (2) ライブラリー図書等購入状況
図書 28冊 教育雑誌 3種類

5 不登校問題対策事業

不登校の児童生徒の個に応じた対応を進めるとともに、各担任を中心に学校と連携を深め、部分登校や別室指導など学校復帰と自立をめざして、適応教室（みっきいルーム）の運営を行った。

適応教室事業

開設場所	三木市立教育センター				
指導日	月曜日から金曜日まで 週当たり5日				
指導時間	午前9時から午後2時まで				
通級児童生徒数	小学生	2人	原籍校復帰児童生徒数	完全復帰	1人
	中学生	13人		部分復帰	12人
体験学習	14回（校外学習5回 調理実習5回 栽培活動2回 創作活動1回 他機関1回）				
関係者連絡会	6回実施				

6 生涯学習事業

中高年コンピュータ教室をトライやる・ウィークと連動して実施し、市民ニーズに対応するとともに、子どもの世代間交流体験の充実を図った。また、デジタルアートの可能性を広げるとともに、作品の発表の場を与えることにより、とりわけ子どもの才能を伸ばすためにCGアートコンテストを開催した。

(1) 市民講座

講座名	講座内容	回数	受講人数	講師
中高年コンピュータ教室	はじめの一步から年賀状作成まで	4	40	教育センター職員

(2) 三木市CGアートコンテスト作品展示・表彰式

課題テーマ「未来の三木市を描こう…」

～だれもが笑顔でくらせる三木市の姿を考えよう～

応募作品 382点

表彰式 令和2年2月8日 於：教育センター大研修室

作品展示 令和2年2月1日～2月24日

7 野外活動振興事業（三木ホースランドパーク エオの森）

市内の学校及び団体等が教育（自然学校を含む）を目的として、三木市ホースランドパークエオの森を使用した場合、利用料金の一部を負担した。

野外活動事業育成負担金

月別	4	5	6	7	8	9
利用件数	3	6	7	7	10	3
負担金(円)	159,453	2,219,860	3,101,759	304,148	420,695	1,155,422

10	11	12	1	2	3	合計
3	1	2	0	2	1	45
612,158	22,050	5,515	0	31,662	1,786	8,034,508

8 施設利用状況

(1) 使用部屋別

施設名	回数	割合 (%)	人数	割合 (%)
大研修室	239	11	12,297	35
中研修室	233	11	4,206	12
セミナー室	587	27	5,343	15
和室	137	6	1,335	4
ICT教育研修室 ビデオ編集室	33	2	605	2
ギャラリー・ライブラリー・学習コーナー	381	18	9,711	27
相談室	351	16	830	2
適応教室	193	9	995	3
合計	2,154	100	35,322	100

(2) 使用関係別

項目		回数	割合 (%)	人数	割合 (%)
主催事業	研修事業	83	4	2,057	6
	相談事業	351	16	830	2
	不登校対策事業	193	9	995	3
貸館事業	学校教育関係	147	7	3,157	9
	社会教育関係	131	6	1,988	5
	市行政関係	410	19	9,470	27
	公共の目的	350	16	4,475	13
	その他一般	489	23	12,350	35
合計		2,154	100	35,322	100